

第1回 ツムラ杯スペシャルトランポリン交流大会 開催要項

- 主催 香川県トランポリン協会・(株)都村製作所
- 主管 香川県トランポリン協会
- 会場 ヴィスポことひらメインアリーナ
香川県仲多度郡琴平町五條 1022-1
TEL 0877-75-0010 FAX 0877-75-0054
- 期 日 2017年1月28日(土)～29日(日)
- 参加資格 療育手帳を交付されているものまたは、財団法人日本体操協会指導者が指導されている団体で、知的障害、身体障害があり、コーチ・指導者が認めたもの
参加選手各自または所属団体は傷害保険に加入していること。
- 使用器具 ラージサイズトランポリン(ユーロ)2台
- 競技規則 別紙競技規則参照
- 表彰 各クラスとも全員を表彰する
- 参加申込 申込先メールアドレス：kgwkta@yahoo.co.jp 中尾 恒

参加申込締め切り：平成28年12月23日(金)

期限以降の申込については受付できませんのでご注意ください。
- 参加料 競技 1人2,000円 演技発表 1人2,000円

参加料振込期日：平成29年1月6日(金)

期限までに振込がない場合は、参加申込が無効になります。
期限以降の変更による参加料の返金はいません。
- 振込先 香川銀行 鶴市出張所 普通 3530119
原田 良枝(ハラダ ヨシエ)
振込者名はクラブ名で振り込んでください。
振込金総括表送付先メールアドレス
kgwkta@yahoo.co.jp 中尾 恒
- その他 個人情報に関しては十分な管理を致します。
当日は傷害保険に加入します。
参加者は健康保険証をお持ちください。
- 問合わせ先 〒760-0021 香川県高松市西の丸町13番地10
香川県トランポリン協会 理事長 矢部 紀子
(携帯)090-5275-3605 (Fax)087-821-0796 (E-mail) yabe@opal.plala.or.jp

ツムラ杯スペシャルトランポリン交流大会 競技規則

【 演技発表の部 】

※ 演技発表部門の内容について

- 他者と競うものではなく、練習成果を発表する場とする。
 - 1回の発表を行う。その内容を香川県トランポリン協会の審査によりユーモア賞・ダイナミック賞・スマイル賞・敢闘賞・元気いっぱい賞・笑顔がステキで賞などの表彰を授与する。
 - コーチ・指導者同伴の演技を認める。
 - 演技内容の紹介は、各クラブ、団体が行う。
 - 発表時間は、コール後 90 秒以内とする。
 - 発表内容は自由とするが無理な姿勢での跳躍、台から台への跳び移り等怪我や危険を伴う内容は認めない。
-

【 競技の部 】

※ 個人競技の部

- 10 種目（A クラス、B クラス）
- 小学生、中高生、一般、各クラス男女別

※ 競技部門の内容について

- （公財）日本体操協会競技規則に準じ、一部スペシャルトランポリン大会特別規則を適応する。（別紙参照）
- 競技は、10 種目の自由演技の試技を 2 回行う。2 回目の試技順は、1 回目と同じ順番で行う。
- 順位は、2 回の試技の演技得点の合計によって最終順位を決定する。ただし、同点の場合には、2 回目の試技の演技得点で最終順位を決定する。
- 演技得点は演技点と難度点の合計とし跳躍時間点は導入しない。
- クラス分けの内容の考え方を基準に、A クラス、B クラスに分かれる。A・B クラス共に年齢により小学生の部、中高校生の部、一般の部に分かれる。ただし、年齢の上の部に参加しても良い。

※ クラス選択は、選手の怪我や無理がないように、コーチ・指導員が判断してください。

- A クラスは声かけ、模倣は不可とし、B クラスは声かけ、模倣は可能とする。
- 安全を考慮するため、コーチ引率を必ず必要とする。
- 演技構成に 1 種目 0.5 点以下の難度点の宙返りを含んでもよい。
- 四つん這い、膝落ち、ターンテーブルは種目として認める。

スペシャルトランポリン交流大会(特別規則)

1 演技途中の跳躍に関わる減点

- 1-1 演技の途中に、跳躍(技と判断できない)を行った場合、演技内容に含まれる跳躍ごとに 0.5 点の減点となされる。跳躍を何本入れても中断にはしない。

2 跳躍の超過に関わる減点

- 2-1 10 種目以上の演技構成を行った場合、本数にかかわらず 1.0 点の減点となされる。

3 最終種目の着地またはその後の安定性の欠如(チェック減点)

- 3-1 静止(チェック)及びフィニッシュポーズのある場合・・・-0.0 点
- 3-2 静止(チェック)及びフィニッシュポーズのいずれかがある場合・・・-0.1 点
- 3-3 静止(チェック)及びフィニッシュポーズの両方ともない場合・・・-0.2 点
- 3-4 アウトバウンスに関する減点はなしとする。

4 演技の中断

- 4-1 片足着地した種目は種目として認めず、演技はこの片足着地をもって中断とする。
- 4-2 演技途中に立ち止まった場合、演技の連続性がないものとし中断とする。

5 難度点について

- 5-1 技の反復は可能とする。但し、難度点には反映されない。

6 声かけ、模倣について

- 6-1 声かけ、模倣をする指導者、コーチは補助台もしくは器具の横からとする。
- 6-2 各方向 1 名のみとし、最大 2 名の指導者、コーチを認める。

7 その他

- 7-1 フィートバウンス(タック・パイク・ストラドル)は、演技構成に何本入れても良い。
- 7-2 「膝落ち」、「四つん這い落ち」、「ターンテーブル」は演技種目として認められる。
 - ※ 側方向軸の技はターンテーブルのみとする。
 - ※ 「四つん這い→1/2 捻り四つん這い」は認めない。
- 7-3 跳躍時間点は導入しない。

得点算出方法

演技点

- 10 種目の部は 10.0 満点(10 本の技)の演技得点によって採点される。減点は、演技種目ごとに減点される。(1 種目 0.0~0.5 の範囲の減点)

大会日程（予定）

1月28日（土）		1月29日（日）	
8:30		8:30	開場、役員集合、打ち合わせ 器具点検、練習
9:00		9:00	受付（競技カード提出） 監督会議・開会式 競技 演技発表の部 小学生Bクラス女子 小学生Bクラス男子 小学生Aクラス女子 小学生Aクラス男子 中高生Bクラス女子
9:30		9:30	
10:00		10:00	
10:30		10:30	
11:00		11:00	
11:30		11:30	
12:00		12:00	昼食
12:30	役員集合	12:30	
13:00	開場 半面セッティング	13:00	競技 中高生Bクラス男子 中高生Aクラス女子 中高生Aクラス男子 一般Bクラス女子 一般Bクラス男子 一般Aクラス女子 一般Aクラス男子
13:30		13:30	
14:00	フリー練習	14:00	
14:30		14:30	
15:00		15:00	
15:30		15:30	カッティング
16:00		16:00	閉会式
16:30		16:30	解散
17:00	全面セッティング 役員打ち合わせ、解散 19時00分まで、フリー練習	17:00	
19:00			